

市民懇談会開催報告書

1. 概要

小金井市長期計画審議会が主催となり、第5次小金井市基本構想(素案)の中間報告会を行いました。また、当日は市民懇談会を実施し、参加していただいた市民の方からの御意見をまとめましたので、報告します。

なお、参加者の皆様から多くの御意見をいただいたため、同じ趣旨と思われる御意見については、まとめさせていただいております。いただいた御意見については、第5次小金井市基本構想・前期基本計画策定において検討させていただきます。

2. 日時

第1回 令和元年11月16日(土) 午後5時30分から午後7時00分

第2回 令和元年11月17日(日) 午後2時00分から午後3時30分

3. 場所

小金井市役所本庁舎 第一会議室

4. 参加人数

	11月16日(土)	11月17日(日)
参加人数	15人	14人
傍聴者人数	0人	1人
長期計画審議会委員人数	13人	13人

5. 第5次小金井市基本構想(素案)についての御意見

No.	分野	意見	回答
1	総括	住みやすいという回答が多いことはよいが、何をもちて住みやすいと感じているのか。第4次基本構想下の取組のうち、効果があったものは何だと思うのか。その評価と反省が示されるべきではないか。	小金井市市民意向調査の報告書(市HP掲載)にて、住みやすさや施策の満足度などの詳細が掲載されており、その調査結果を踏まえて検討しています。また、基本構想策定に当たっては第4次基本構想における計画分野ごとの振り返りを行った上で策定しています。今後行う基本計画策定においても、現状と課題を踏まえ検討していきます。
2	総括	第4次基本構想から第5次基本構想に改訂されるにあたって、何が変わったのか分かりにくい。	現在の社会潮流や第4次基本構想の施策への満足度等を踏まえて作成しています。また、第4次基本構想の政策の柱にはなかった、子ども関連の政策として「子どもと教育」を掲げ、子どもに関わる施策が見えやすい形にしています。計画の分かりやすさについては、様々な御意見を参考に、基本計画の策定において検討させていただきます。
3	総括	小金井市として人口を増やしたいと思っているのか。市民税が税収の多くを占めるなかでは、人口増加がなければ税収も増えない。交流人口を増やすのか、定住人口を増やすのか分からないが、考え方を打ち出してもらいたい。	御意見をいただいた部分につきましては、まち・ひと・しごと創生総合戦略において考え方を示しています。次期長期総合計画では総合戦略との統合も行う予定であり、その中で引き続き記載していきます。
4	総括	具体的な計画(個別計画)との関係性は、基本計画等で示されることになると思うが、各計画とのつながりが視野に入るとよいと思う。	計画の分かりやすさについては、御意見のとおり計画を策定する上で大切な視点だと認識しております。個別計画との関係性は、資料編として掲載することなどを検討いたします。
5	総括	いろいろな外国人の意見をもっと踏まえてもらいたい。	多様な方の御意見を踏まえることは非常に重要だと考えています。本計画策定においては、外国人の方も市民意向調査の対象とするなど、御意見を踏まえるよう努めています。
6	環境と都市整備	みどりを守るあまりに利便性を損ねるのはよくないし、逆も然りである。利便性と発展のバランス、自然との共生を図りつつ、住民の利便性も生かしていくという視点を盛り込んでもらえるといい。	いただいた御意見のように、自然に囲まれながらも利便性の高いまちを目指すことは、審議会でも意識しています。基本構想素案では、「自然と都市が調和しながら利便性が高く」の言葉で表現しています。

No.	分野	意見	回答
7	地域と経済	政策の説明文のなかに「工業」という言葉があるが違和感がある。今後はITやAI、アニメーションなどのソフト中心の知識集約・研究開発型産業を誘致するべきではないか。「工業」を「ソフト・アニメ産業」に変更できないか。	産業の分類として商工農業を列記しており、「工業」を変更することは難しいと考えますが、貴重な御意見として参考にさせていただきます。また、産業振興の詳細については産業振興プランで定めています。
8	地域と経済	地域の方が意識を持ちながら、行政だけというのではなくて、市民も加わりながら、防災というものを考えていったらいいと思う。クリアな関係性のなかで、お互いができることを支え合いながらやっていけるとよい。	いただいた御意見は重要な視点だと認識しており、防災においては、行政だけが取り組むものではなく、市民一人一人の取組や、地域での助け合いの醸成が必要だと考えています。基本構想素案では、「自助・共助・公助」という言葉で表現しています。
9	地域と経済	防災に関する記述が弱い気がする。構想で十分に打ち出せなければ、個々の施策も弱くなるのではないか。	基本構想では、防災・防犯の観点も含め、「安心して過ごせる暮らしやすいまち」を目指すため、「自助・共助・公助のバランスが取れた地域社会の構築」を行うとしています。防災への取組は非常に重要であると認識しており、基本計画の策定において検討させていただきます。
10	子どもと教育	子どもの権利について、市民に浸透していないと思うので、明示してもらいたい。	基本構想を策定するに当たっては、子どもの権利条約や条例、関係する計画などを意識して作成しているところです。いただいた御意見については基本計画の策定において検討させていただきます。
11	子どもと教育	子どもが地域とつながっていないという状況がある。習い事を優先させられ、地域とつながりがないのだと思うが、子どもの権利条約で掲げられている休むことや遊び、文化的体験が保障されていないと言ってもよい。それを地域ぐるみで保障するということをメッセージとして打ち出してもよいのではないか。	子どもたちの現状をよく理解した上で計画を策定する必要があると考えます。地域における子育て環境については、より具体的な記載となる基本計画の策定において検討させていただきます。
12	子どもと教育	構想では教育の対象となる子どもと、子育てをする保護者に関する考え方は示されているが、教育に関わる教員や保育士に対する考え方は書かれていない。施す側のやる気も考えた方がよいのではないか。	御意見の趣旨については、「子どもと教育」を考える上で大切な視点だと認識しています。今後、より具体的な記載となる基本計画の策定において検討させていただきます。
13	子どもと教育	基本構想において教育のあり方を、子どもが自分らしくあればよいということを肯定的に示してはどうか。	いただいた御意見は、子どもの健やかな育ちのために大切な視点であると考えています。基本構想素案では、御意見と同様の趣旨で、「自己肯定感や他者への思いやり、社会参加や自己実現ができる力を育みます」の言葉で表現しています。

No.	分野	意見	回答
14	子どもと教育 文化と生涯学習	教育の考え方がいまだに「学校」がメインになっている。「学校」以外の子どもの教育の場について言及していないことが気になる。	学校以外の教育の場については、審議会でも議論を重ねてきたところですが、御意見の趣旨については、「子どもと教育」を考える上で大切な視点だと認識しています。また、「文化と生涯学習」に記載がある「多様な学びの機会」には、学校以外の教育の場も含まれており、子どもたちが様々な豊かな体験をし、仲間づくりができる機会が求められていると考えます。
15	文化と生涯学習	生涯学習のイメージは退職された方の楽しみである。若者の生涯学習という観点がないように感じるので考えてもらいたい。	生涯学習は全ての世代にとって大切なものと認識しております。いただいた御意見については、基本計画の策定において検討させていただきます。
16	福祉と健康	自立は大事だが、自立を強調しすぎていて、自立できない人への対応があまり見えてこない。	基本構想素案では「自立した暮らしの支援と実現」の中に、必要な支援についても記載しています。今後、より具体的な記載となる基本計画の策定において検討させていただきます。
17	行政運営	インフラを多数抱え、それを維持することも大変だと思うが、市民感覚からすると市民活動にとっては十分ではないと感じる。設備も老朽化してきている。受益者負担を増やす、運営の一部を市民に任せるなど、もう少し市民の力を活用してはどうか。みんなで痛みを分かちあう、みんなでつくっていくことをしてもよいと思う。	受益者負担の見直しや、公民連携の視点は行財政改革を考える中でも大切な視点だと認識しており、基本構想素案においては「まちづくりの基本姿勢」の「みんなで進める まちづくり」の中で表現をしています。より具体的な記載となる基本計画の策定において検討させていただきます。
18	行政運営	基本構想に示されている協働は、個人と行政がつながるイメージである。NPOのような団体との協働もあるはずではないか。地元企業が少ないので難しいかもしれないが、法人格をもった団体も少なくないので、地域資源として協働していくような視点も入れてほしい。	御意見の趣旨については、「行政運営」を考える上で大切な視点だと認識しており、基本構想素案においては「まちづくりの基本姿勢」の「みんなで進める まちづくり」の中で表現をしています。今後、より具体的な記載となる基本計画の策定において検討させていただきます。
19	行政運営	財政等が向上していくことを前提とした構想になってはいないか。協働についても本気で取り組んでいるとは思えない。小金井市は高齢化が進み、社会保障の負担は増大するが、税収増は見込めない。そのような前提に立って市民に助けを求め、巻き込むような姿勢を見せてもよいのではないか。	基本構想素案「小金井市の現状」の2財政にあるように、依然として厳しい財政状況であると認識しています。「助け合い」という姿勢については、基本構想素案「まちづくりの基本姿勢」の「みんなで進める まちづくり」の中で表現をしています。

No.	分野	意見	回答
20	行政運営	市民に負担がかからない計画にしてほしい。小金井市の行政運営はいきあたりばったりだと感じる。庁舎やごみ処理場など、計画的に考えられたのではないか。長期的な視野に立って、市民生活のために何が必要なのかという視点を持ってもらいたい。	市民サービス向上のためには、持続可能で安定的な自治体運営が必要と認識しています。基本構想素案では、御意見と同様の趣旨で、「行政運営」の取組方針に記載させていただいております。
21	行政運営	持続可能な運営を可能にするためには財政健全化が必要であり、増収を増やすという考え方を持ってもよいと思う。地域経済が発展していくため何をしたらよいのか、明確に打ち出した方がよい。	安定した財政運営は持続可能性の観点から必須事項であり、基本構想素案「行政運営」の「持続可能な行財政運営」の中に表現をしています。増収など歳入を増やすという考え方の表現については、基本計画の策定において検討させていただきます。

6. その他の御意見 ※より具体的な記載となる基本計画の策定において検討させていただきます。

No.	分野	意見
22	総括	基本計画の評価方法を変更することは考えているのか。第三者評価を加味することや、個別計画も含めた一貫的に評価するなど、システム化する必要があると考える。
23	総括	もう少しワクワクする計画にしてほしい。皆が面白そうだな、と思えば巻き込まれる。そういう観点が抜けている。
24	総括	市民懇談会の情報発信が十分ではない。市民に意見を聞こうとするのであれば、広く市民に開催情報を周知するべきである。
25	環境と都市整備	緑地・公園の整備にあたっては、子ども向けや高齢者向けなど、対象やテーマを具体的に設定してはどうか。特に子どもが自由に遊ぶことができ、そのなかで学んでいくような公園があるとよい。行政が学び、考えながら、コーディネートしていく必要はないか。
26	環境と都市整備	小規模な公園を活かしきれていないのではないかと。ソフト力や活用能力が必要になる。
27	環境と都市整備	歩道が狭く、通行する車を危険に感じる地域がある。子どもや高齢者など、交通弱者が安心して歩くことのできる道路にしてもらいたい。
28	環境と都市整備	小金井市にも空き家が目立ってきている。どのように対策するのか。ゴミ屋敷の対策も必要である。きれいなまちをつくっていく必要があるのではないかと。
29	環境と都市基盤	武蔵小金井駅北口の開発について、行政が誘導することはできないか。
30	環境と都市整備	道路計画について整備方針が示された掲示がなされているが、長年進んでいる様子が見られない。どのような理由で進んでいないのか情報発信がなされるべきである。
31	環境と都市整備	都市計画道路によって環境が壊されてしまうことを懸念している。
32	環境と都市整備	環境学習館の使用をもっとアピールするべきである。
33	地域と経済	防災・減災という観点から市の設備を見直すとともに、公園などの既存の資源の活用について見直すべきである。
34	地域と経済	災害対策は日々の細かな対応は、1つの部署だけで解決することは難しいと思う。様々な部署が連携・協働できるとよいと思う。
35	地域と経済	商店街はもっと活気がある方がよい。大きな商業施設がないなかでにぎわいをつくろうとすると、小さい商店が元気なまちをつくっていく。そこから人の輪ができて、つながっていくようなまちづくりが望ましい。
36	地域と経済	魅力あるまちづくりという点では、人が回遊するような仕掛けづくりが必要ではないか。その点で市役所がまちの中心に立地することはよいと思う。
37	地域と経済	何らかの災害が発生した際、いまの地域コミュニティの状況では完全にパニックになるのではないかと。地域のみながかかわる防災のテーマにしたコミュニティをつくっていかないといけない。
38	地域と経済	商店街には昼間も男手がある。商店会を核として防災コミュニティをつくることはできないか。市職員も市外に住んでいれば被災時に避難所に行くことが難しいかもしれない。そういった関係をつくっておけば、普段の買い物もしてもらえるようになるかもしれない。
39	地域と経済	市内には大学が多く、学生も多く暮らしている。そのような人材に消防団に入ってもらうように行政や大学を通じて促してもらうことはできないか。

No.	分野	意見
40	地域と経済	災害について、最近では未曾有の災害が多発していることを踏まえ、ハザードマップの見直しを計画に盛り込んでもらいたい。想定外という言葉で済ますのではなく、しっかり取り組んでほしい。
41	地域と経済	防災訓練に参加した際、女性の参加者が少ないことが気になった。参加しづらいのか。防災の計画を考える際には女性や子どもの意見も取り入れるべきである。
42	地域と経済	小金井市は地盤が固く、災害時においても被害が小さいと考える。広域的な防災拠点として他自治体と連携してもよいのではないかと。
43	地域と経済	小金井市は住宅が中心で、商業者には厳しい。そのため個人経営の商店がどんどん少なくなっている。個人商店が生き残りやすい地域を積極的に残していったらどうか。若い人が店を出すことができるなど、メリットはある。
44	地域と経済	子どもの育ちにもかかわるような商店街づくりができるとよい。そうして育った子どもが地元商店で買い物をしたり、まちを支えたりという循環が生まれるとよい。
45	地域と経済	武蔵小金井駅周辺、東小金井駅周辺と、エリアごとに特徴のある商店街が形成されるとよい。
46	子どもと教育	子どもがコミュニティに参加していないため、何かあったときに孤立するのではないかと不安に思う。自然にいろいろなコミュニティに触れられる機会があるとよい。
47	子どもと教育	子どもの居場所については、大人が管理するのではなく、子どもの自治に基づいて運営されることについて議論いただきたい。
48	子どもと教育	将来像に「つなごう人の輪」があるのであれば、子どもたちの輪も考えてもらいたい。子ども同士がつながることができることを、計画に盛り込んでもらいたい。
49	子どもと教育	子どもの居場所が高齢者の居場所と切り離されている必要はない。福祉分野の施策とも連携させながら検討いただきたい。
50	子どもと教育	子どもに関する施策は、いくつかの部署においてバラバラに行われている。その理由は何か。縦割りでは困るので、市民生活第一で組織を変えることも検討いただきたい。
51	子どもと教育	小金井市に住む高齢者のなかには様々な領域のプロフェッショナルがいるはずである。そのような人材に教育に参画してもらってはどうか。教員の負担軽減にもなり、シルバー人材の活用を両立することができる。
52	子どもと教育	外国人の児童・生徒は地域から孤立しているため、学校において国際学級をつくるなど、支援を行った方がよいと思う。子どもを支援すれば、外国人住民の支援にもつなげることができる。
53	子どもと教育	若い住民が増えていることから、保育園が足りなくなると思うが、対応はどう考えるのか。小金井に来れば保育園に入れる、ということをアピールすれば、市民の人口も増え、税収も増えるのではないかと。
54	子どもと教育	孤立しがち、祖父や祖母に預けられないので、自分ひとりで抱えてしまうことがあるのだと思う。子育ての楽しさや、悩みを話せるような、お母さんたちの居場所みたいなものがあるといいと思う。
55	子どもと教育	保育園や一時預かりサービスなどの公的な支援だけでなく、近所で子どもを見てもらえるような関係ができてよいと思う。そのような関係が増えれば、小金井市はすごくよくなると思う。またシルバー人材センターの活用もよいと思う。
56	子どもと教育	主体性・創造性を育むため、学校において「話し合う」場を増やしてほしい。

No.	分野	意見
57	子どもと教育	子どもを対象とした取組については、子どもに直接意見を聞くべきではないか。
58	文化と生涯学習	学校や児童館の施設を十分に活用する工夫をしないまま、図書館や福祉会館等において子どものスペースを確保しようとしている点が気になる。子どもに視点が偏りすぎているのではないか。
59	文化と生涯学習	生涯学習のテーマとして武蔵野を掘り下げられるとよい。自然の問題や地域テーマを多摩の他の大学などとも連携して、地域的な利便性を活かして、周辺と連携しながらここならではの生涯学習をつくれるとよい。
60	文化と生涯学習	生涯学習の講座を開催する際には、参加者が希望すれば保育サービスが利用できるよになると、もっと学びやすくなると思う。予算編成時に幼い子どもがいる人も学びやすくすることを考えてもらいたい。
61	文化と生涯学習	生涯学習活動を行うにあたり、小金井市は集会施設が使いなかつたりして極端に施設が少ない。また、現状の施設も使い勝手が悪く、人的なサポートも十分ではない。市民に運営を任せるといった発想があってもいいのではないか。アイデアのある市民がいるはずなので、活用できるといい。また、行政同士の連携もしてほしい。
62	文化と生涯学習	小金井市は教育が特色になっていることを踏まえると、図書館はもっと充実させてもよいのではないか。まちのイメージアップにもつながる。
63	文化と生涯学習	図書館の充実はぜひお願いしたい。小金井市民は知的水準も高いので、図書館に対するニーズもあるだろう。学芸大、亜細亜大学等の大学との連携というところが、ある意味で小金井の地域資産なので、検討いただきたい。
64	福祉と健康	自立した暮らしの支援と実現とあるが、フリーランスで仕事をしている場合、病気やケガなどは死活問題である。そのような働き方をしている人に対しても自立した暮らしを続ける支援をすることを念頭に置いてもらいたい。
65	福祉と健康	元気な年寄りを社会で活躍させて健康寿命を伸ばすのが一番重要と考えている。健康寿命を伸ばすためには、無償のボランティアではなく有償のボランティアが一番だと思う。
66	福祉と健康	高齢者、特に男性に関しては、一人で活動したいという人も少なくないだろう。そのような人であっても受け入れられる社会を考えてもらいたい。
67	福祉と健康	高齢者については、生き生きと活躍するだけでなく、体が弱くなった際の介護についても考えるべきである。自宅での看取りを増やそうと言われているなか、対応が求められる。
68	行政運営	小金井市では市民活動は盛んであるが、担い手が高齢化している。若い世代が担い手になってもらえるよう、世代間で人の輪をつないでいくことを考えてもらいたい。
69	行政運営	広域地域の連携が必要。地域防災の関係は特に大切だと思う。
70	行政運営	道路整備やごみ処理について、小金井市だけの問題ではない。周辺自治体や東京都と連携しながら、もっともよいかたちを検討する必要がある。市民も主体性をもって小金井市に求めることを発信し、広域的にみて調和的に発展できるとよい。
71	行政運営	行政に関して、「行・議・民」というなかで市議会の姿が見えないのが気になった。

No.	分野	意見
72	行政運営	小金井市は大学が多く高校もあるので、文教地区としてイメージアップできるとよい。キャラクターも活用すると良い。宮地楽器ホールは狭くて使いづらいので、施設は作る前に意見を広く聞いてもらいたい。
73	行政運営	協働というものの、協働のための仕組みが整っていない。市民団体は自分たちのことで精いっぱいだったりするので、行政や団体同士をつなぐコーディネーターのような人材が必要ではないか。
74	行政運営	大学生のなかには地域に関わりたいと思う人も少なくない。大学を通じて情報発信をするなど、地域活動を行うための情報を得やすくなるとうい。
75	行政運営	市民同士がいろいろな情報共有ができるとよい。自分が知っていることが誰かに役立つということがあるはずなので、情報を集積できるような仕組みがあるとよい。
76	行政運営	ホームページが分かりにくい。データベース的に情報を掲載しているかぎり、自分が見たいと思う情報にすぐにアクセスしにくい。
77	行政運営	市役所の情報化が十分でなく、市民とのコミュニケーションに負荷がかかっている。イベントへの申込や意見を提案する際にメールやウェブ上でやりとりできるようにしてもらいたい。
78	行政運営	SNSを通じて市職員が自ら情報を発信してはどうか。Facebookであれば双方向のやりとりもでき、アンケート等も行うことができる。
79	行政運営	市役所の情報公開室の資料が少なすぎる。アンケート調査の結果の閲覧も十分にできない。改善が必要である。
80	行政運営	小金井市はボランティアに関する情報が入手しにくい。(外国語での?)発信が少ない。
81	行政運営	多言語化には限界がある。他方、日本語が読める外国人でも「やさしい日本語」は分かりやすく、たずかる。またピクトグラムを活用することも有効である。
82	行政運営	市内の様々な活動を組織的にプロモーションしていくような仕組みがあるとよい。
83	行政運営	全体的に税金を獲得する、増やしていくという施策をもう少し盛り込んでもよいのではないか。そのためには市内において経済活性化に取り組む組織を明確に位置づけるべきだとも思う。
84	行政運営	収入がないと支出もできないので、結局小金井はベッドタウンだから流入人口を増やす、外から買い物に来てもらうことも考える必要がある。実際人口は増えているので、もっと増やすにはどうすればいいか考えるべきだと思う。
85	行政運営	組織最適化には、今の縦割りのものを合わせて効率化を図るべきである。
86	行政経営	市役所職員の人材育成が見えにくい。業務に追われているせいか、市役所の外の世界とあまりつながっていないように感じる。そのため一般的な感覚とズレがあるように思うこともある。民間事業者や市民の感覚を吸い上げるような機会をつくっていく必要がある。

7. 備考

御意見については、第5次基本構想・前期基本計画の検討の際に参考とさせていただきます。検討の経過や結果については、市HPにて都度周知いたします。